

やあめ



- **新型コロナウイルス対策臨時交付金** (9月議会定例会)
- **豪雨災害復旧へ2億9,195万円** (第3回臨時会)
- **知事の責任追及は** (一般質問)
- **村人インタビュー**

こんなことが決まりました

新型コロナウイルス対策臨時交付金 (第2次補正)

令和2年第3回五木村議会定例会を9月10日から9月15日までの6日間開催し、「報告」案件2件、「工事請負変更契約締結」案件1件、「補正予算」案件7件、「決算認定」案件10件が上程された。

一般会計補正予算については早田議員より修正動議が発議され、賛成多数で可決した。議会最終日には令和元年度決算認定審査特別委員会が設置され、委員長に西村久徳議員、副委員長に藤本新一議員を選出した。

新型コロナウイルス対策臨時交付金 (第2次補正) が使われる各事業

① 避難所等安全確保事業

事業費：3,386千円（内交付金：3,260千円）

集会所等への非接触検温機設置、災害時避難所の感染防止対策等

② 五木産農産物支援「いつきふるさと直送便」事業

事業費：4,000千円（内交付金：4,000千円）

五木産農産物のPRおよび通販

③ 森林整備員雇用維持及び森林整備促進支援事業

事業費：2,040千円（内交付金：841千円）

コロナウイルス感染症の影響による木材価格の低迷・流通停滞に伴う、雇用の確保と産業の推進

④ 小学校・中学校オンライン授業準備事業

事業費：9,026千円（内交付金：9,026千円）

オンライン授業に伴う機材購入等

⑤ 小学校・中学校衛生環境維持事業

事業費：2,008千円（内交付金：2,008千円）

感染防止対策の実施、学校活動継続のための衛生環境維持

⑥ 宅配事業

事業費：3,894千円（内交付金：3,894千円）

車を持たない高齢者への食料品・生活雑貨等の宅配（買い物支援）

※修正動議を提出、宅配事業の見直しのため全て削除



⑥ 宅配事業の提案内容にはタブレット・wi-fi ルータの購入費及びインターネットを使用した発注システム構築費が含まれていた。高齢者には徐々にIT化に慣れてもらうという趣旨であったが、コロナ禍において試験的な運用ではなく今すぐに必要な施策を取るべきという視点から修正動議が発議された。

⑦村内公共施設衛生環境整備事業

事業費：2,776 千円（内交付金：2,776 千円）

ゴミステーションの整備、一部公共施設・福祉施設の衛生環境維持

⑧村内事業者安全 PR 及び感染症収束時広報事業

事業費：2,300 千円（内交付金：1,150 千円）

村の感染症対策をアピール、安全宣言を実施

⑨村内事業者向け商品券給付事業

事業費：21,530 千円（内交付金：21,530 千円）

村内で使える商品券を配布、生活支援・需要喚起と共に村内事業者の支援を行う

⑩宿泊施設集客支援事業

事業費：11,175 千円（内交付金：11,000 千円）

村内宿泊施設利用者に宿泊費の助成・入浴券・お土産の配布

⑪観光施設・宿泊施設等感染症対策設備備品購入助成事業

事業費：6,500 千円（内交付金：4,850 千円）

施設内の感染症対策に伴う設備・備品等購入費助成

⑫観光施設・宿泊施設等 IT 環境整備事業

事業費：6,000 千円（内交付金：6,000 千円）

自社ホームページ作成・更新に伴う経費助成

— 補正予算 —

(単位：千円)

会計名	補正前額	補正額	予算現額
一般会計（修正後）	2,940,967	259,005	3,199,972
国民健康保険特別会計	169,624	40	169,664
簡易水道事業特別会計	18,971	6,100	25,071
農業集落排水事業特別会計	12,755	2,500	15,255
介護保険特別会計	211,488	7,405	218,893
後期高齢者医療特別会計	25,623	172	25,795
情報通信事業特別会計	35,457	4,690	40,147

— 討 論 —

○修正案に対する反対討論

岡本議員）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、買い物支援だけでなく、他の支援策ももう少し精査をして地域住民のために活用できるものを。

○一般会計補正予算に対する反対討論

岡本議員）歳入では、繰越金が 26,000 千円程度減額されたが、歳出においてはその分の減額がされていない。また、歳出においても新型コロナ対策も住民の感染防止、雇用対策など、もう少し話し合いのもとに計上して頂きたかったので、反対する。

○一般会計補正予算に対する賛成討論

早田議員）（繰越金の）減額については、特別交付税の減収（熊本地震関連予算の減額）が予想され、仕方がない。新型コロナ対策については、修正案については、再検討し、第 3 次補正も予想されるので、その中でさらに感染防止や経済対策等も検討して頂きたいので賛成とする。

議案審議の結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠

議案名	岡本 精二	早田 吉臣	藤本 新一	中村 俊也	黒川麻里子	川邊 正美	西村 久徳	審議結果
議案第58号 工事請負変更契約の締結について(防災行政無線デジタル化二次整備工事)	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決 全員賛成
議案第59号 令和2年度五木村一般会計補正予算(第4号)	×	○	○	○	○	○	欠	修正可決 賛成多数
議案第60号 令和2年度五木村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決 全員賛成
議案第61号 令和2年度五木村簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決 全員賛成
議案第62号 令和2年度五木村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決 全員賛成
議案第63号 令和2年度五木村介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決 全員賛成
議案第64号 令和2年度五木村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決 全員賛成
議案第65号 令和2年度五木村情報通信事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決 全員賛成

第 3 回 臨 時 会

7月30日開催

7月豪雨災害復旧へ

約2億9,195万円補正

今年7月豪雨で被害を受けた飲料水給水施設や林道、村道、農地、林業施設の災害復旧害工事を含む補正予算3億308万8千円を全会一致で可決。また、その補正の中に大雨警報等発表時における待機に伴う人件費238万2千円も含まれている。

令和2年7月30日、第3回五木村議会臨時会を開会。

会期を7月30日、一日限りとして、五木村一般会計予算に3億308万8千円を追加、総額29億4,096万7千円を上程、審議のうえ全会一致で可決した。

一般会計補正の内容は、7月豪雨で被害を受けた「平瀬、椎葉、元井谷、内谷地区の飲料水給水施設」の修繕料、「ヤマメ養殖施設・100万円」「白滝公園施設・224万2千円」修繕、復旧費用、そして、農地や林業施設、作業道の復旧に1億8,580万円、道路や河川の災害復旧に1億615万円合計3億308万8千円を計上。補正予算の議案を全会一致で賛成可決した。

— 令和2年7月豪雨災害 道路被害速報値 — (令和2年7月30日現在)

林道災害	・ 19路線 92か所	19億2,950万円
村道災害	・ 23路線 83か所	8億1,107万円
河川災害	・ 1河川 1か所	1,760万円



五木源パーク周辺の災害状況



知事の責任追及は

木下村長 知事の最終判断をもって



早田吉臣 議員

質問 「第14回五木村の今後の生活再建を協議する場」について今回の村長の評価は。

村長 7月の豪雨災害などもあったのでその要望を行い、九州地方整備局の河川部長、県の企画部長へ五木村の実情を聞いてもらう場として評価している。

質問 協議会における五木村の目標の姿は。

村長 まだまだ、五木村の振興について方向性が不透明な中、国・県の責任を果たしてもらおう。そのためにも三者協議は必要だと要望をした。

質問 村長が想い描く五木村の振興とは。

村長 地区の住民、特に若い人たちがどういう村に希

望を持ちどういう仕事をし、どういう家庭設計を聞かないことにはできないと思っている。不定期だが会いながら話を伺っている。

質問 14回も重ねて来ているが、熊本県の進捗速度が遅いのでは。

村長 五木村の振興の停滞は一刻も許されない。スピード感をもっていろいろな事業に取り組んでいく。

質問 7月豪雨災害で球磨川流域の市町村から川辺川ダム建設促進、推進の声が再燃しているが村長はどう考え、とらえられているのか。

村長 豪雨災害検証委員会においても川辺川ダムがあつたらという検証が行われる。第2回、3回と注意

深く見ながら、五木村の振興が優先と思っている。

質問 蒲島知事は球磨川の治水対策を県民の世論調査で諮るとした。一方ダムも対策の一つと言われた。そして、対策案が指示されなかった場合、責任を取らなければならぬ。と述べたが村長はどの様に考えられるのか。

村長 知事本人の考えの発言と捉えている。

質問 知事は、責任の取り方を明言されなかったが、村長はどう言うふうに関心を追及されるのか。

村長 第1回の検証委員会が終わる第2回、3回とあるので、その最終判断をもってやっていきたい。

質問 検証委員会の中でも錦町、球磨村、山江村の村長もスピード感についてもっと早く取り組んでほしいと発言されていた。村長は、どう受け止められたのか。

村長 県にも国にも河床掘削とか堤防かさ上げとか工

期が20年30年かかるのでしっかりとスピード感をもって住民の安全を守って下さいということだと思っ

質問 スピード感というのは住民が考えるのは進捗が遅いといわれると思う。国道445号にしても県道25号も早急に改良する必要があるので強く要望すべきではないか。

村長 7月豪雨災害を受けての災害復旧となる。宮原五木線は主要地方道とあるので災害に強い道路をと今回も重ねてお願いしている。



五木村の今後の生活再建を協議する場



黒川麻里子 議員

知事の「川辺川ダム」発言について

村長 知事の判断を待って村の姿勢を示したい

災害対策について

質問 災害対策本部の運営マニュアルは整備されているか。

総務課長 運営マニュアルは今のところ整備していない。代わりに五木村災害対策本部運営要綱で村長、消防団長、各課長構成で災害対策本部の体制について定めている。

質問 災害対策本部の動きについて検証はなされているか。

総務課長 今回の7月豪雨の災害対応において、多くの災害に携わってこられた

県職員の方に気づいた点をまとめて頂いた。マニュアルは整備されていないものの全体的な動きについては問題ないだろうと評価を頂いている。

質問 今回のような大規模災害では長時間の対応による職員の過労につながる。また、どの職員が見ても同じ対応ができるマニュアルを整備することが、住民の安心にも繋がるのではないかと思うが、いつまでに整備されるのか。

総務課長 コロナの関係もあり避難所の運営マニュアルが必要と言われているが、

こちらはまだ作っていない。他の町村や県の振興局のマニュアル等を参考にさせて頂き、年度内に避難所マニュアルも含めた災害対策本部の運営マニュアルを作っていければと考えている。

球磨川豪雨検証委員会について

質問 球磨川豪雨検証委員会について村長の所感は。

村長 所感としては、五木村の災害を見たときに竹の川・宮園・鶴地区の水位がすれすれまで来ていたことを考えると、当初村が要望していた五木ダムがあれば

と感じた。

質問 検証委員会の説明資料には川辺川ダムが存在していた場合の効果についても検証すると書いてあるが、五木村で特に被害が拡大したのが7月11日だったと思う。4日の豪雨による土砂堆積に加え11日の豪雨が重なった場合の川辺川ダムの検証も含まれているか。また、市房ダムと川辺川ダムのどちらも緊急放流された場合の被害想定等はされているのか。

村長 私の方から検証についての情報は持ち合わせていない。

質問 12年前、知事により突然の白紙撤回がなされた。今回の知事の「川辺川ダムも選択肢の一つ」という発言は、県とともに新たな方向性で振興策を取ってきただこの12年間の積み重ねをまるつきり白紙に戻そうとしているように感じる。12年前の状況と全く同じように感じるが。

村長 治水の方法を

検証する場で川辺川ダムの話題が出てきたが、知事がどういった判断をされるかを待った上で、議会や住民を含めて村の姿勢をしっかりと示すべきだと思っている。

質問 大規模水害が発生したことで焦って結論を出す方向に行っていないか。まずは冷静に必要な対策について考えるように進言すべきでは。

村長 流域の被災地首長もおられる中、県が方向性を示されると思うので、それを待ちたいと思う。



令和2年7月球磨川豪雨検証委員会

村づくりを問う!

一般質問



岡本 正 議長

振興公社について

質問 振興公社の事業は道路管理とごみ収集が主体であったが、今は利益を得る事業が主体となっているように思うが実態はどうか。

村長 村の受託事業の道路管理、ごみ収集、公園管理、それ以外は全部収益を上げながら雇用拡大を担っている現状。

質問 財団法人五木村振興公社のときは、道路管理が行きとどき住民から感謝されていたが、一般財団法人五木村振興公社になってから苦情が多い。村長は何も聞いていないか。

村長 路線によっては感謝の言葉は聞いたことがある。いろんな意見も2、3聞いている。

質問 住民からは「振興公社は職員や車を増やしており、一般の会社では考えられない。そんなにいるのか。」

「職員採用についても年齢制限を上げたり下げたり、採用する者を決めてから後付けで募集しているのではないか。」

「嘱託も募集なしに採用しており、権力者の私物化ではないか。」ともいわれている。住民にこのような不信感を与えていることをどう思っているか。

村長 道路管理やJNCについては、それに見合った職員を配置している。車についても必要な車両を用意しながらやっており、職員や嘱託職員採用についても理事会等で判断して採用している。

質問 振興公社は道路管理、ごみ収集以外に木材運搬や廃棄物運搬の運送業、薪づくり、木側事業、土木部もあると聞いている。これらは専門業者に任せるべきではないか。

村長 今多方面で職員が頑張っている。雇用の場の拡大と若い人たちに働く場をつくっていく方向で進んでいきたいと思っている。

質問 振興公社を作った当初の目的から随分かけ離れてきている。村道、林道、作業道が約350キロある。私が見た限りでは道路管理ができていないと言えない。安全に通れる道路管理に力を入れるべきでは。

村長 村と年契約をしており、社員教育をしながら安全な道路を確保するように努める。

質問 振興公社は企業部門に手を出しすぎで企業的な事業を主体とするのであれば別会社を作って独立するべきである。議会からも文書で提言しているが検討されているか。

村長 道路管理もしながら民間の雇用のほうもつくっていくというところでこれまでやってきた経緯がある。分社化についてもそれに向かつて私も考えているが、そこまでの判断に至っていない。

質問 子守唄の里五木の令和元年度の決算を見ると赤字決算である。このままいくと借金が雪だるま式に増えるが何か策はあるのか。

村長 これは大きな改革をやらなければならないというところで、10月を目途ぐらに人心一新も含めて体制の見直しを図って経営の改革を進めたいと考えている。

質問 赤字の原因は何か。

村長 赤字経営がここ2、3年であったことではない。開所当初から赤字である。

収入に対して、固定経費、人件費のかけりすぎなどがこれまでの17年間の現状である。

質問 これまで3代の社長がやってきたことで木下社長だけの責任ではないが、今のうちに職員がころころ代わって安定した経営はできないと思う。組織改革を含めて経営改善をやるか。

村長 企業とすれば人材とというのは一番の宝である。社員がちよくちよく代わるようでは利益が出るような会社ではないので、根を張った会社の経営をやりたい。



陥没した道路



じょうれい 条例ってなあに？



ねえ、いつきちゃん。ここにでてくる「条例」ってなに？

「条例」は ※地方自治体が法律の範囲内で独自に作れる「決まり」だよ

法律の範囲内って？

たとえば法律では「赤信号は止まれ」って決められているから、「赤信号でも渡って良い」という法律を破るような条例は作れないってこと。

さらに法律は憲法の範囲内で作られるよ。

※地方自治体とは…都道府県・市町村のことだよ

うーん。法律があれば条例はいらないように思うんだけど…

やまめ

僕はどろんこ遊びが好きだから帰ったら手洗いうがいをしなさいって言われたよ

そうだね。

私は虫歯がいっぱいできたから夜の歯磨きの後にお菓子はダメって言われたよ

つばきちゃんのおうちでは決まり事や約束事があるでしょ？ お友達のおうちではお友達のおうちのルールがあると思うんだ。それぞれの家庭で事情が違うからだよ？

- りんごまるかじり条例
-青森県板柳町
- かずの子条例
-北海道留萌市
- かんぱい条例
-全国各地

ちなみにユニークな条例を作っている自治体もあるから、調べてみると面白いよ！

みんなもしらべてみてね！

なるほどー

大きい市と小さい村では住んでいる人の数が違うし、寒い町と暖かい町では生活が違うよね。地方自治体もそれぞれに事情が違うからその特徴に合わせてみんながよりよく暮らすために作る約束事が条例だよ。

明るく活気のある村に

竹下
侑希さんに
聞きました。



①自己紹介をお願いします。

竹下侑希と申します。現在は頭地に暮らしています。

以前は福岡県で警察官として勤務していました。体を動かすことが好きでサッカーや野球などをしています。

②仕事(勤務先)について

五木村役場の教育委員会に勤めています。今年は新型コロナウイルス感染症や豪雨災害などで多くの行事が行なわれませんでした。やれることから

少しずつ出来るようにしたいです。また、1つ1つ仕事の内容等を学び頑張っていきたいです。

③五木村での生活はどうですか？

自然に囲まれて、水がきれいな所だと思いました。また、村民の方々が優しくとても住みやすいです。

④村や議会に対しての要望などありますか？

新型コロナウイルスや災害などにより村が暗くならないように、明るく活気のある五木村に戻ってほしいです。



● 議会の動き (7月～9月) ●

- 7** 1日 定例全員協議会 (全議員)
広報委員会 (第1回)
- 9日 臨時全員協議会 (全議員)
広報委員会 (第2回)
- 14日 定例郡議長会議 (岡本議長)
- 16日 決算審査 (中村監査委員) ~ 27日
- 17日 広報委員会 (第3回)
- 20日 県監査委員臨時総会・研修会 (中村監査委員)
- 22日 例月監査 (中村監査委員)
- 27日 広報委員会 (第4回)
- 30日 第3回議会臨時会 (全議員)

- 8** 4日 決算審査 (中村監査委員) ~ 21日
- 5日 定例全員協議会 (全議員)

- 7日 人吉下球磨消防組合議会全員協議会 (岡本精議員)
- 11日 定例郡議長会議 (岡本議長)
- 13日 臨時全員協議会 (全議員)
- 20日 人吉球磨広域行政組合議会運営委員会 (川辺議員)
例月監査 (中村監査委員)
- 26日 郡議長会議 (岡本議長)
- 27日 人吉球磨広域行政組合議会第3回定例会 (黒川・川辺議員)

- 9** 1日 定例全員協議会 (全議員)
五木村の今後の生活再建を協議する場 (全議員)
- 2日 議会運営委員会 (各委員)
- 10日 第3回議会定例会開会 (全議員) ~ 15日閉会
- 23日 例月監査 (中村監査委員)
定例郡議長会議 (岡本議長)



笑顔あふれる五木っ子

VOL.3

五木村議会だより

やまめ

134号

2020.10.30発行

私の好きな五木村

月 日 曜日 日直

五木東小学校 6年

もりした
森下
あやか
彩香さん



私は五木村に生まれてきて本当に良かったと思っています。毎日、優しい地域の方々や五木ならではの美しい自然に囲まれて、すごく幸せです。春には桜、夏には新緑、秋には紅葉、冬には雪景色が見れて、一年中美しい風景が楽しめる五木村が私は大好きです。川は日本一の水質ですごくきれいなので、見る心が安らぎ、いやされます。

このような五木村のすばらしい自然に囲まれて暮らしていますが、この自然があるのは当たり前ではないので、感謝しながら大切にしていきたいです。私にできることからやっていってずっとこの素敵な五木村のままですと続いているってほしいです。

つぶやき

朝、夕、めっきりと冷え込みも厳しくなり、秋の深まりを感じるこの頃である。

今年は新型コロナウイルス感染症や、7月の豪雨災害と、色々大変な年でもある。一時期、熊本県内においても感染者0であったが、現在は感染レベル4特別警報が出されている。(10月14日発表)

一方で、豪雨災害の被災地においても、ボランティアの不足、応援職員等の不足で復興に影響が出ていると言われている。これから年末に向けて、どちらも先行きが分からない状況が続くのだろうか。1日でも早いコロナの終息と、被災地の復旧と復興が望まれる。

川邊 正美

九州の新型コロナウイルス感染者

県名	感染者数(累計)
福岡	5,167人
佐賀	252人
長崎	244人
熊本	768人
大分	159人
宮崎	367人
鹿児島	463人
沖縄	3,162人

(25日午後10時現在)

次回の定例会は12月中旬の予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。

表紙題字：故尾方 芳郎氏